

おきたま 社会教育情報

Vol.168 令和6年9月号

100人いれば100通り!

「知的・発達障がい1の理解啓発・疑似体験」

9月17日(火)に第2回置賜地区家庭教育支援フォーラムを開催しました。講師は知的・発達障がい理解啓発キャラバン 花笠ほーぷ隊さんです。当日は、古澤 薫 氏、長谷川 薫 氏、二関 郁子 氏の3名においでいただきました。3人の絶妙な掛け合い、小ネタを盛り込んだスライドなどユーモアたっぷりの講演で、会場はたくさんの笑顔で溢れていました。目が不自由な人には眼鏡、耳が不自由な人には字幕、知的・発達障がいの人には「理解ある人」の存在が大切であること。100人いれば100通りの個性があり、それは障がいの有無は関係ありません。どんなことが苦手でどんなことに興味をもっているのか、まずは「人」を知ることが大切なのだを教えていただきました。また、各種疑似体験では障がいをもつ人の「苦手」を体験することで、より良い支援を考えるきっかけとなりました。



参加者の方々からは「障がいをひとくくりで考えるのではなく、相手を理解する気持ちを今後ももち続けたいと思います。」「1人ひとりの姿を理解し、その人に合った支援の仕方を考えながら、今日教えていただいたことを今後の仕事に活かしていきたいと思いました。」などの感想が寄せられ、満足度の高い研修会となりました。

アクティブ(A) チャイルド(C) プログラム(P)

普及促進研修会 置賜会場

8月24日(土)

南陽市民体育館



ACPとは、子どもたちが“楽しみながら”“積極的に”体を動かすことを意図した運動・スポーツ指導ガイドラインのことで、ACP研修会とは、ACPを普及するため子どもの指導に関するスキルアップを目的とした研修会のことです。今年度は30名を越える参加がありました。理論編(講師:森和也氏)では「身体活動の意義や重要性、運動遊びのプログラム」などについての講義、実技編(講師:瀧澤孝次氏、船山広昭氏)では実際に体を動かしての体験活動(運動遊び)、そして最後に総合討論を行い、今後の活動に活かしていけるようにという一連の流れで行われました。参加者の感想には「様々な立場の方と交流して、たくさん学びがありました。」「理論、実技それぞれ大変参考になりました。ぜひ今後活かしていきたい。」「団にも取り入れてみようと思います。」など学びを感じるものが多かったです。今後も引き続き充実した内容の研修会を企画していく予定です。お楽しみに!



置賜地区スポーツ推進委員協議会研修会 in 米沢

9月7日(土)米沢市スポーツ推進委員会が中心となり米沢で行われました。

1 表彰式 置賜地区スポーツ推進委員協議会

川西町スポーツ推進委員 遠藤徹 氏

飯豊町スポーツ推進委員 山口剛 氏 の2名が受賞されました。

2 研修会1 「成人のスポーツ実態調査の活用に向けて」(オンライン)

講師:飯坂尚登 氏(秋田県スポーツ推進委員協議会長)

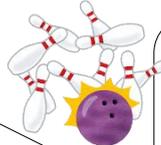
3 研修会2 実技「アメリカンスタイルボウリング」

講師:佐藤多美 氏

(米沢ボウリングレーンズプロボウラー)



おめでとうございます



参加者より

「スポーツ推進委員として何ができるか考えることができた」
「身近なこととして考えることができた」など



参加者より

「投球の仕方が分かり、少し上手くなったような気がする。」
「他の市町の方々と交流しながら楽しくプレーすることができた。」など

今回の研修をきっかけに、生涯スポーツが各市町に広まり、運動に親しむ人々が多くなることを楽しみにしています。

CS と地域学校協働活動の一体的推進を目指して

出前講座 ～南陽市学校運営協議会 研修会～

8月30日(金)、南陽市役所において開催された南陽市学校運営協議会研修会において、出前講座を実施いたしました。各学校の校長先生、教頭先生、学校運営協議会委員、地域学校協働活動推進員の皆様に向けて、学校運営協議会の取組の効果についてお話をさせていただきました。南陽市は学校運営協議会を設置して5年目となりますが、制度について上記の皆様で改めて確認をさせていただく機会となりました。

研修会の後段では、南陽市立赤湯小学校の見守りサポーターの取組を地域学校協働活動推進員の佐藤しず氏より紹介いただきました。学校運営協議会で話題に上がったことが実際の活動としてスタートしたこと、学校と地域がwin-winになる取組となっていることなど、まさに一体的推進の好事例といえる素晴らしい取組みとなっております。



10月11日(金)には、南陽市立漆山小学校の学校運営協議会で出前講座を実施いたします。管内の学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進に係る好事例の紹介を15分で行う予定です。出前講座は、15分程度のものから模擬熟議を含めた90分程度のものまで、ご要望に応じて準備いたしますので、ご検討いただけますと幸いです。



→ コードを読み取っていただくと、山形県のHP上で本紙のデジタル版とバックナンバーがご覧いただけます。

【お問合せ先：置賜教育事務所社会教育課 TEL 0238(88)8242】